

社会復帰への具体的活動

体験談 4 -

第 1 デイケアの委員会活動報告

～はまなす会、ガーデニング、歩こう会、探勝の会、4つの委員会について～

（第 1 デイケアメンバー 4 名による報告発表）

<はまなす会>（手芸、陶芸、革細工などを作成する会）

はまなす会は平成 17 年 4 月に発足した。当初はメンバーがプログラムで作成した手芸、七宝焼、革細工、陶芸などの作品をデイケアのショーケースに展示することで、メンバーの参加意欲の向上を目的とした委員会であった。その後、社会復帰支援施設りぼんハウスに展示をし、デイケアまつりや盆踊りなどのイベントでバザー販売をするなど活動範囲が広がった。今年度は地域の方にもデイケア作品に親しんでもらえるよう多角的に活動を展開していきたい。

<ガーデニング>

花や野菜作りをしてみたいというメンバーが集い平成 13 年 5 月に発足した。植物を育てることを通してメンバー同士の交流を深め、生育の過程を楽しみ収穫の喜びを味わう事を目的としている。毎年春が近くなると、植えるものを考え花や野菜の苗を買いに行く。

野菜は枝豆やしし唐、インゲンなどを育てて収穫したものをみんなで、味見をしている。デイケア内の渡り廊下では鉢植えの花が一年中咲いており、目を楽しませてくれる。また近所の庭を見学したり、植物園や緑のセンターへも出かけていき、珍しい植物や美しい花を見ることができた。花は枯れても根がしっかりしていれば、またきれいな花が見られるので、大切に育てていきたいと思う。今年も実りある年であることを願っている。

<歩こう会>（散歩の会）

歩こう会は心身の安定や健康増進を目的として活動している。近隣を散策しながら季節の移り変わりを楽しんだり、目的地を設定して往復 1 時間未満の距離を歩いている。メンバーから「歳をとるにつれて外に出ることや体を動かすことがおっくうになったが、会に参加してデイケアに来ることが楽しみになった。夜も眠れるようになった」など感想もきかれる。メンバー同士励ましあいながら歩くことで仲間意識が芽生え、肥満解消や生活習慣をつくるという目標への達成感が得られるなど、社会復帰に向けたリハビリにつながっている。

<探勝の会>（社会見学、観光の会）

探勝の会は、社会見学を通じて様々なことに興味を持ち知識を深めることや、公共交通機関の利用に慣れることを目的として発足し 5 年を迎える。毎回目的を明確にし事前調査、スケジュールの組み立て、参加後の報告までを充分話し合うことに重点を置き、2 ヶ月に 1 度のペースで見学を行っている。会のメンバーは 15 名程で、昨年度は市民ロビーコンサート、豊平峡ダム、下水道処理場などを見学した。「探勝の会に参加して乗り物を便利に使えるようになった」という声も聞かれ、一人ひとりが積極的に行動できるようになってきている。今後もメンバー同士協力しながら新たな探勝の地を開拓していきたい。